

特集 世界三大免疫植物 エキナセア

世界三大免疫植物



〈茶〉



〈ジャム〉



〈クッキー〉



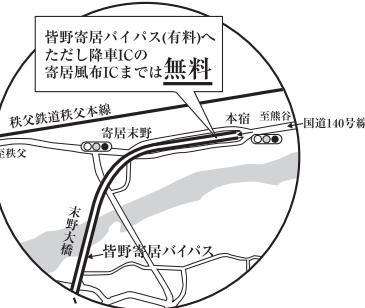
エキナセア祭

美と健康のフェスティバル

健康活性農場

この「のぼり旗」が目印です。

会場はこちらです!



細い山道です。スピードを落として対向車に注意してください。

今年もいよいよエキナセア開花の季節がやってきます。
健康活性農場では、秋山中間平の工場を一般開放し、「第2回寄居エキナセア祭」を開催します。
晴れた日には、関東平野北部が一望できる会場へ、ぜひお出かけください。

日時／7月12日（土）、13日（日）午前10時～午後4時※雨天中止

場所／寄居町大字秋山 中間平緑地公園前

主催／健康活性農場



寄居エキナセア祭 第2回 美と健康のフェスティバル

○エキナセア・キャラクター名稱発表！

○エキナセア茶限定販売（新パッケージ）

○各種エキナセア商品販売（クッキー・まんじゅう・菓子など）

○地元新鮮野菜等の販売（午前11時～、午後2時～）

○自由散策

「エキナセア・キャラクター」の名称を募集します！



エキナセアに新たにキャラクターが誕生しました。“花の妖精”をモチーフにしたかわいらしい妖精です。健康を願う妖精に性別はありません。かわいらしく、親しみやすい名称をつけてください。応募いただいた名称の中からキャラクター名を決定し、エキナセア祭の会場で発表します。

皆さんのご応募をお待ちしています。
応募方法／応募用紙に必要事項を記入のうえ、産業振興課へ提出（持参、郵送、ファックス、Eメール）してください。応募用紙は、6月5日（木）から、産業振興課で配布するほか、町公式ホームページからもダウンロードできます。

応募点数／一人につき1点

発表／応募者には選考結果を通知し、エキナセア祭会場で名称を発表します。表彰／最優秀賞1点、優秀賞2点を表彰し、エキナセア祭会場で記念品を進呈します。

締め切り／6月30日（月）産業振興課必着
その他／いただいた個人情報は、産業振興課で厳重に管理します。また、名称決定後の使用権は、健康活性農場に帰属します。

提出先・問い合わせ／産業振興課（〒369-1292 寄居町大字寄居1180-1、☎581・2121内線403、FAX581・1366、Eメールss091g@town.yorii.saitama.jp）へ。



エキナセアは、「世界三大免疫植物」として、世界的に有名なハーブです。町では、エキナセアの各種加工品を開発し、寄居産エキナセアのPR活動に努めています。

7月12日（土）、13日（日）には、「第2回寄居エキナセア祭」を開催しますので、ぜひお出かけください。

エキナセアとは
エキナセアは、北米原産のキク科の多年草です。アメリカの先住民は、病気治療の万能薬としてエキナセアを効果が早くから研究され、代替医薬品として認証後、数多くの商品に「免疫活性効果があり、風邪や呼吸器系の慢性的な炎症の治療に有効」という表記がされています。エキナセアはネトル、キヤツツクローと並び、「世界三大免疫植物」として世界的にも有名なハーブの一つです。

町では、用土在住の渡辺秀之さん（現健康活性農場代表）の紹介を受け、平成17年度から、秋山中間平集落の皆さんや埼玉県農林総合研究センター・茶業特産研究所の協力のもと、中間平集落内に60アールの試験圃を設けて、栽培管理から加工実証試験までを2年間にわたり研究してきました。この間、国産原料としては極めてまれな加工品（エキナセア茶・ジャム・クッキーなどを）を開発し、各種イベントを通じて、寄居産エキナセアのPR活動に努めてきました。

また、平成18・19年度には、経済産業省の「地域特産品市場調査事業」の採択を受け、寄居産エキナセアの国内市場への販売戦略基本調査を実施し、「寄居産エキナセア栽培中・長期計画」（栽培希望農家の早期組織化、商品販売ルート開拓、健康関連企業へのPR）

負けないカラダ
健康活性農場 代表 渡辺 秀之さん
長年、自然食品を研究し、子供たちの健康や現代人の免疫力の低下を危惧し、何とか薬に頼らない予防方法はないかと考えていたのがエキナセアと出会ったときでした。種をまき、5年間の無農薬栽培を通じて本格的な栽培にいたるわけですが、寄居町といふこの地がエキナセア栽培にとって理想的な栽培場所であることが幸いしました。日当たり、水はけ、適度な高温の内陸性気候、数多くの遊休桑園が無農薬に近い土壤環境で残されていたことです。さらに埼玉県は、茶の産地であり、その技術が他の産地と異なる良さを生み出しました。

エキナセアはカラダの免疫力の向上を期待させる植物です。さらなる研究と製品開発で皆さんの期待に応えたいと思います。

町では、今後も生産活動を支援し、皆さんにエキナセアを通じて、「健康農場」が設立され、組合の法人化、エキナセア産地化へ向け、町・県・協力民間企業との連携のもとに、事業を展開しています。